

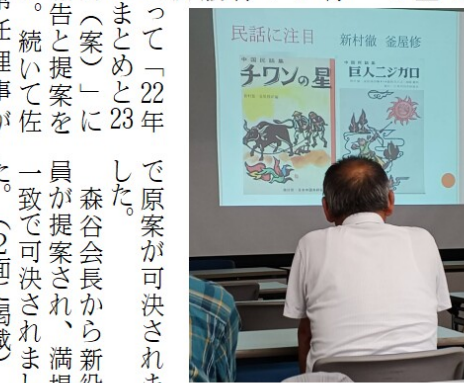
日中友好新聞

第43回県連総会に多数、なごやかに集う



森谷光夫会長（写真上）は、情勢報告をかねたあいさつで、「米中の関係悪化の中で岸田政権の軍事費増と改憲の策動は危険で、どう阻止するかが課題だ。県連は厳しい状況の中でも可能な文化的・学習的取り組みをしてきた。会員増は厳しいが成功事例に学び追求していきたい」と発言しました。

名を読み上げ、全員で黙祷しました。木俣博理事長が議案（7月1日付け県連版）を配布済み。そして、「22年度活動のまとめと23年度方針（案）」について報告と提案をいたしました。続いて佐野和宏常任理事が「22年度会計報告と23年度予算（案）」について報告と提案をいたしました。



森谷会長から新役員が提案され、満場一致で可決されました。（2面に掲載）

鳥富事務局長がまとめの発言をいたしました。

二部は、西脇隆夫本会顧問による記念講演「中国少数民族文学への招待」（写真右、次号で詳報）でした。

この録画は、金子文則常任理事の骨折りで県連のホームページから見られますので、ご利用下さい。

総会後、有志19人で近くの中華料理店で懇親会を行いました。旧交を温めま

なごやかに集う

名、出席32

会長の総

樹事務局長が

柳田常務局長が

披露しました。

が読み上げ、披露

シを議長

屋中国総領事館から

の祝いメッセ

に亡くなった方の氏

7月23日（日）、

愛知民主会館で第43

回日中愛知県連合会

総会が開催されまし

た。

司会の鳥富睦人事

務局長が開会を宣言

議長に永井淑子副理

事長、櫻井久美子副

会長を選出しました。

はじめにこの1年間

に亡くなった方の氏

を

を

を

を

を

を

を

を

を

を

を

を

を

を

を

を

を

を

を

を

を

を

を

を

を

を

を

を

を

を

を

を

を

を

を

を

を

を

を

を

を

を

を

を

を

を

を

を

を

を

を

を

を

を

を

を

を

を

を

を

を

を

を

を

を

を

を

を

を

を

を

を

を

を

を

を

を

を

を

を

を

を

を

を

を

を

を

を

を

を

を

を

を

を

を

を

を

を

を

を

を

を

を

を

を

を

を

を

を

を

を

を

を

を

を

を

を

を

を

を

を

を

を

を

を

を

を

を

を

を

を

を

を

を

を

を

を

を

を

を

を

を

を

を

を

を

を

を

を

を

を

を

を

を

を

を

を

を

を

を

を

を

を

を

を

を

を

を

を

を

を

を

を

を

を

を

を

を

を

を

を

を

を

を

を

を

を

を

を

を

を

を

を

を

を

を

を

を

を

を

を

を

を

を

を

を

を

を

を

を

を

を

を

を

を

を

を

を

を

を

を

を

を

を

を

を

を

を

を

を

を

を

を

を

を

を

を

を

を

を

を

を

を

を

を

を

を

を

を

を

を

を

を

を

を

を

を

を

を

を

を

を

を

を

を

を

を

を

を

を

を

を

を

を

を

を

を

を

を

を

を

を

を

を

を

を

を

を

を

を

『夕焼けの大地』の向井久美子さん近況報告

みなと医療生協の平和を考える会に参加したのがきっかけで、仲良しになった4人と、黒一点のサンドイッチちゃんこと山本三治さん(山本慈昭さんの孫)も交えてランチをしている。コロナ禍で中止したこともあったが、それに加え私が去年の10月に脳出血をしたこともあり、今年はずいぶん迷った。現在の私の症状は手当てが早かったため、退院して6カ月、多少の不自由はあるものの、手足口は動く。日常生活について大方は自分で出来ている。

しかし元々、両目の緑内障の治療中だったところに、左目の視野がもっと狭くなるという後遺症が残った。

山本慈昭さんのお孫さんとランチ会

退院時指導には「視力障害のため屋外歩行は家族と一緒に」とあり、いっぱい心配した家族からも一人での外歩きはダメだと言われている。現在、私の行動には家族の許可が必要なのだ。あだ名付け名人のYさんは、何も決められない私のことを「箱入りばあちゃん」とあだ名をつけた。同席していた友人たちも、いつか笑い一気に座が和んだ。このことは当事者である私自身が一番困っていることだけに「言い得て妙」とすっかり気に入ってしまった。家で夫に「私、箱入りばあちゃんって言われた」と言うと「ひーひー」と手を叩いて笑った。

今年の6月25日に次男が同行をOKしてくれたので、ランチ会に参加できた。場所は例年通り名駅地下街のお寿司屋さん。みんな先ずは私の顔が見られたと喜んでくれた。どれ程皆さんに心配をかけたのかがよく分かり嬉しい気持ちでいっぱいになった。食べながら喋り、喋りながら食べ、話は尽きない。みんなの声もだんだん大きくなり「生きててよかった」とつくづく思った。

話題は今、日本が進めようとしていることは非常に危ない、このままだと心配だ。また、戦争に巻き込まれてしまう。中国や韓国から日本は嫌われていると思ってしまう日本人が多いが、実際に会って話をすると、そうじゃないんだと良く分かる。大事なことは遠いアメリカより隣の国の中国、韓国と仲良くすることが大事だと、全員の意見が一致して、楽しいランチ会は終わりました。

話題は今、日本が進めようとしていることは非常に危ない、このままだと心配だ。また、戦争に巻き込まれてしまう。中国や韓国から日本は嫌われていると思ってしまう日本人が多いが、実際に会って話をすると、そうじゃないんだと良く分かる。大事なことは遠いアメリカより隣の国の中国、韓国と仲良くすることが大事だと、全員の意見が一致して、楽しいランチ会は終わりました。



向井久美子さんの著作「夕焼けの大地」2019年刊行

向井久美子 (名古屋市中川区)

2023年度役員一覧

- 顧問：鳥居達生、八木幸夫、西脇隆夫
 会長：森谷光夫
 副会長：櫻井久美子、家田修
 理事長：木保博
 副理事長：永井淑子
 事務局長(代行)：鳥當暁人
 事務局次長：柳田常樹
 常任理事：佐野和宏、金子文則、神谷正子、澤村巧、西尾尚子、高木礼次、森晴重、井上民穂
 理事：白井章二、掛見常正、小崎豊、坂巻友子、田中稔、中村健二、西山譲、浜島健、堀好子、本村かすみ、佐々木建壽
 会計監査：関口哲男

県連だより

- ▼休局のお知らせ
8月10日(木) 16日(水)
- ▼愛知・大府飛行場中国人強制連行被害者を支援する会「追悼と学びの集い」のお知らせ
9月9日(土) 13時30分から、会場は「東海市勤労センター」(※)「韓半島植民地支配の不法性を考える2018年韓国大法院判決と2023年日韓首脳会談をめぐって」
- ▼茶友会
次回：8月19日(土) 10時30分
- ▼漢詩の会
次回：8月27日(日) 14時
- ▼シルクロード支部
9月2日(土) 12時30分〜太極拳東海合宿(中川区の露橋スポーツセンター)で。

お知らせ

▼「名古屋三菱・朝鮮女子勤労挺身隊訴え」
 9月9日(土) 13時30分から、会場は「東海市勤労センター」(※)「韓半島植民地支配の不法性を考える2018年韓国大法院判決と2023年日韓首脳会談をめぐって」

鮮女子勤労挺身隊訴

37. 世界で最初の紙幣は中国で生まれた

東洋の文化をヨーロッパに伝えたことで知られるイタリヤの旅行家マルコ・ポーロは、『東方見聞録』の中で「元の初代皇帝フビライの時代は、最高の錬金術師だ」と記述しています。彼が中国を訪れた13世紀には、ヨーロッパには紙幣がまだ存在していませんでした。そんな時代に中国ではごく普通に紙切れがお金として使われていたので、大変驚きました。「中国の皇帝は紙をお金に換えてしまおう。まるで錬金術師のようだ」と表現したようです。



世界で最初の本格的な紙幣は10世紀の中国(北宋時代)で作られた「交子」だといわれています。今では当たり前に使われている紙幣ですが、紙幣をつくるためには「紙」を作る技術と、大量の紙に文字や絵柄を記していく印刷技術



が必要で、製紙技術も印刷技術も中国で発明されたものですから、世界で最初のお札が中国で生まれたのも自然の流れでした。また、1375年に中国(明の時代)で作られた世界最大の紙幣は「大明通行宝鈔」です。A4サイズぐらいの大きさです。この紙幣には偽造禁止の警告文が印刷されています。

大明通行宝鈔